

勝間地区で活動されている 各種サークル・団体の紹介（第2号）

ソフトバレー・ボール同好会 勝間ふれあいクラブ

ソフトバレー・ボール同好会「勝間ふれあい」は、平成3年町P連大会を契機に結成されました。現在の会員数は33名（男子：15、女子18）で、毎週土曜日に勝間小学校体育館で活動しています。町外の団体から、うらやましがられる程の結束力、雰囲気の良さが自慢です。

運営方針としては、広い観点（町内だけでなく外にも目を向ける）に立って全員で一緒に歩んでいくことを掲げており、したがってメンバー全員が正選手であり、補欠は存在しないということがこの会の特徴となっています。

当初はあっけなく敗退していた公式大会においても2年目から勝てるようになり、最近では熊毛町の名前を県内全域にアピールするまで成長してきました。

これからも生涯スポーツとしてのソフトバレー・ボールを楽しみながら、会員相互の親睦、技術の向上を図り、一致団結して前進して行くつもりです。

【代表者：山本範壽 ☎ 91-3283】

大河内杉の子会

大河内杉の子会は、昭和55年に結成し、現在13名で毎月第1火曜日に大河内公民館、第3火曜日に勝間ふれあいセンターで活動しています。

元気で明るく、やさしい思いやりの心のある人ならどなたでもお待ちしております。

【代表者：浜谷文江 ☎ 91-3755】

勝間杉の子会

勝間杉の子会は、昭和55年に結成し、現在17名で毎月第1・3月曜日10時から12時まで勝間ふれあいセンターで活動しています。

点訳・音訳（朗説）のボランティアグループです。あくまでもボランティニアですので、無理強いはせず、各入マイペースで取り組んでいます。それぞれ仕事や色々な趣味を持ちながら、空いた時間をうまく利用して長く続けています。

何か始めたいと思っていらっしゃる方は、どうぞお気軽に覗いてみて下さい。

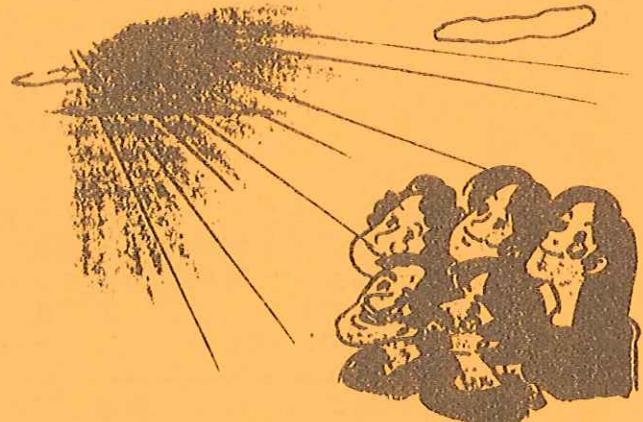
【代表者：中原美穂 ☎ 91-5226】

勝間地区で活動されている各種サークル・団体の皆さん「私達のサークルも紹介して」「こんなサークルがあるよ」という情報をお持ちの方は、勝間ふれあいセンターまでご一報ください。隨時紹介して行きたいと思います。

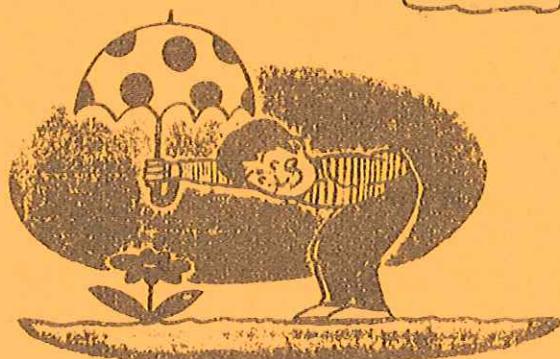
今どうして生涯学習

よりよく生きたいという県民の願い

- ・社会の複雑化、成熟化により新たな知識・技術を習得していくために
- ・新しい可能性を見つけ、新たな自己を見つけるために



- * 所得水準の向上と物質的豊かさへの対応
- * 自由時間増大への対応
- * 高齢化社会への対応



心ゆたかな人づくりをめざして

- ・どこで、なにを、いつ、学んでも、その成果が適切に評価される社会を創造するために

- * 学歴社会から学習歴社会へ
- * 「どこの学校を出たか」ではなく、「何をどれだけ学んだか」が評価される

現代的課題の増大

- ・急激な社会の変化に伴い、人間の生き方や価値観、行動様式が多様化したため

- * 科学技術の発展と県民生活への対応
- * 国際化、情報化への対応

